

報告事項イ

令和元年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

令和元年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について、別紙のとおり報告します。

令和元年10月16日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

令和元年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

特別支援教育課
令和元年10月16日

- 1 実施期日 令和元年10月7日（月）・8日（火）午前9時50分から午後3時まで
- 2 会場 県立琴の浦高等特別支援学校（東伯郡琴浦町赤碕1957-1）
- 3 参加者 県内特別支援学校高等部生徒54名
白兎養護学校16名、倉吉養護学校5名
米子養護学校6名、琴の浦高等特別支援学校27名
- 4 実施内容 清掃部門・喫茶サービス部門

5 審査員長総評

(1) 清掃部門（清掃部門：照下審査委員長）

各種掃除用具の基本的な使い方を理解すること、清掃手順をしっかりと理解して取り組むことが大切になる。掃除は、就職しても職場で必ず行うので、今後も生かしてほしい。

(2) 喫茶サービス部門（喫茶サービス部門：林審査委員長）

きびきびとした動き、素早く移動しながらもお客さんの近くではゆっくりと動くことが大切になる。身だしなみや笑顔などは、喫茶だけでなく他の職種でも大切になる。日頃から意識してほしい。



6 生徒の感想

- ・ 昨年はお盆が斜めになって2級でしたが、今年は明るい声を意識し、お盆も水平にして1級をとることができてすごくうれしかったです。（喫茶サービス部門参加生徒）
- ・ 自分ができたことできなかったことが見えてきたので良かったです。検定後にビルメンテナンス協会の方の話を聞いて、「なるほど」と思いました。知らなかったこともあったので、3年生になったらそこを直していきたいです。（清掃部門・マスター検定（じゅうたん床清掃及びガラス・窓枠清掃参加生徒））



7 認定者

	清掃部門			喫茶サービス部門
	マスター検定 (床及び机上清掃)	マスター検定 (じゅうたん床清掃及 びガラス・窓枠清掃)	チャレンジ検定 (床清掃)	
受検者数	12名	5名	9名	28名
1級	9名	0名	2名	4名
2級	3名	0名	3名	3名
3級	0名	1名	0名	7名
4級	0名	3名	2名	12名
5級	0名	1名	1名	2名
6級	0名	0名	1名	0名
7級	0名	0名	0名	0名
8級	0名	0名	0名	0名
9級	0名	0名	0名	0名
10級	0名	0名	0名	0名

8 その他

- ・ 近年受検者のレベルが高くなっていることから、昨年度の技能検定後の審査部会において、内容や採点基準を見直す意見があり、今年度から清掃部門のマスター検定（床及び机上清掃）及びチャレンジ検定（床清掃）の採点基準を見直し、上位の級の点数幅を狭めるなど、結果が各級にばらけてステップアップしやすいようにした。